

2010年3月25日

## 中国でTFT-LCD用大型ガラス基板の生産拠点を新設

**AGC** 旭硝子株式会社

AGC（旭硝子株式会社、本社：東京、社長：石村和彦）は、中国江蘇省において、TFT-LCD（薄膜トランジスタ方式液晶ディスプレイ）用ガラス基板の生産拠点を新設することを決定しました。第8世代のガラス基板まで対応可能な加工ラインを設置し、2011年秋に量産を開始する予定です。

TFT液晶パネルの需要は、テレビ用途・パソコン用途ともに好調を維持しており、今後も年率10～20%で成長していく見込みです。また、TFT液晶パネルメーカーでは、大型のマザーガラスでの生産が主流となっており、ガラスメーカーには大型サイズのガラス基板を安定的に供給できる体制の確立が求められています。

当社は、これまでも日本・韓国・台湾において、ガラス基板の需要増加に合わせて生産能力を増強するとともに、既存設備の生産性向上に努めてまいりました。韓国では昨年につき本年も新窯の稼働を開始したほか、現在、台湾でも需要拡大に対応するため増設を進めています。

一方、中国での需要には、当社はこれまで既存拠点からの出荷で対応してきました。しかし、中国では大型TFT液晶パネルの生産が相次いで計画されており、将来、大型ガラス基板の大幅な需要拡大が見込まれます。そのため、当社は大型ガラス基板に対応した加工ラインを中国に新設し、日本・韓国・台湾の生産拠点と連携しながら、中国市場の拡大にもフレキシブルに対応できる生産体制を整えることとしたものです。

AGCは、経営方針 *Grow Beyond* の主要施策として「第2のグローバルイノベーション」を掲げています。今後も新興国での一層の事業拡大とプレゼンスを強化していきます。

### <新社の概要>

1. 社名 旭硝子顯示玻璃（昆山）有限公司
2. 代表者 未定
3. 所在地 中華人民共和国 江蘇省 昆山
4. 資本金 約35百万USドル（約31億円）
5. 出資比率 AGCグループ100%
6. 設立 2010年3月末予定
7. 事業内容 TFT液晶用ガラス基板の製造（加工）・販売

以上

◎本件に関するお問い合わせ先：**AGC** 旭硝子（株） 広報・IR室長 上田 敏裕  
（担当：戸張 TEL: 03-3218-5509、E-mail: info-pr@agc.co.jp）